八松小学校公式ホームページ　https://www1.fujisawa-kng.ed.jp/eyama/

2024 年（令和 6 年）４月８日発行

八松小だより

学校教育目標
「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」

2024 年（令和 6 年）４月号

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長　瀧谷　典子

新年度を迎え、保護者、地域の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

令和 6 年度は、109 名の 1 年生と転入生、新たな教職員を 12 名迎え、全校児童 723 名、24 学級、48 名の教職員でスタートしました。子どもたちは、新しい学年での学校生活に一歩踏み出してみようとわくわくドキドキした気持ちを抱いていることでしょう。

今年度も八松小の学校教育目標「心豊かな人間性を養い、自ら学び自ら行動する子どもを育てる」の実現に向けて、一人ひとりの子どもが学校生活において主役となり、たくさんの友だちや先生との関わりを深める中で、いきいきして楽しいと実感できる学校となるよう取り組みを進めてまいります。

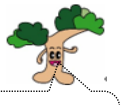
本校の子どもたちに願うことは、これからの学校生活で失敗を怖がらずに、様々なことにチャレンジしてほしいということです。チャレンジするには、それに必要な体力や気力、知識や技術を身につけて準備しておかなければいけません。コツコツと努力して「やった！できた！」という感動体験を積み重ねて、自信を育んでほしいです。自信は、様々なことにチャレンジする気力を支えます。また、友だちと遊んだり、一緒に活動したりする中で、楽しい、嬉しい、悲しい、悔しい、怒りなど様々な感情を経験して、人の気持ちを考えられるようになってほしいと願っています。

全教職員が、子どもたちの人格や個性を尊重して、よさや可能性を引き出し、安心して学校生活を送ることができるよう、精一杯努力してまいります。ご家庭でもお子さんの体力や気力をサポートしてくださるようどうぞよろしくお願いいたします。また、ご心配なことがありましたら遠慮なく担任や学校へご相談ください。

さて、八松小学校は、今年度、創立 65 周年を迎えます。八松小の誕生は、1959 年（昭和 34 年）４月 1 日にさかのぼり、「明治小学校後山（うしろやま）分室」として誕生しました。それ以前は、地域の子供は、明治小学校と辻堂小学校に通っていましたが、地域の人たちが、「この地域に新しい学校を作ろう！」と考え、町内会長さんたちが中心となって、「建設促進委員会」が作られました。委員が、一軒一軒、事情を説明して回ったり、募金を集めたり、劇場や歌（浪曲）や手品などをお客さんに見せる「資金募金興行」を行い、入場料を集めたりしたそうです。その資金は、学校を建設する用地の確保や学校を建てる費用に使われました。このようにして、八松小学校は、地域の人たちが特別な熱い思いをもって努力して誕生したのです。学校ができた後も「八松小をよい学校にしよう！」と地域の人たちは、様々な協力をしてくださったそうです。校名にちなんだ「八本の松」や「ソテツ」など校庭に植える木も地域の方から寄付をしていただいたもので、学校職員と PAT が一緒に植えたそうです。松の木は、冬でも枯れず、一年中、緑の葉をつけている生命力の強い木です。立派に力強く育っています。開校に携わった熱心な地域の方、保護者、教職員の苦労や努力を思うと感動や尊敬の念を覚えずにはいられません。これまでに約 7800 人以上の卒業生を送り出した八松小学校の 65 周年記念のイベントとして、今年度、航空写真を撮影したいと考えております。どのようなデザインにしようか、子どもたちにも考えてもらいたいと思っています。楽しみです。

八松小学校　学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、
　自ら学び自ら行動する子どもを育てる」



八松小学校の松の木をモチーフにした☆キャラクター「ヤマッキー」

育てたい子ども像

〇自ら考え、自ら進んでする子
〇心豊かで思いやりのある子
〇共に元気でがんばる子

学校経営方針

一人ひとりが主役、いきいき楽しい学校

～一人ひとりの子どものよさや可能性を引き出し育てる～

合言葉「わたしってすごい！みんなすごい！
　　やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい」

めざす子どもの姿

〇なりたい自分を目指して努力し、今を真剣に取り組む
〇友だちと一緒に元気に遊び、運動する
〇相手の立場や気持ちを考え、行動する
〇礼儀をもって接する
〇あいさつをする
〇時間を守る
〇しっかりと清掃する

重点目標

学年全職員で学年の子どもたちの成長を支援します

【学習】

〇学ぶ楽しさに気づける授業づくりに取り組みます。繰り返し取り組む学習と多様な考えに出会い、考えを広げたり、深めたりして課題解決に向かう協働的な学習を大切にします。

【学校生活】

〇安心してすごせる学級や学年づくりに取り組みます。一人一人の児童の人格と個性の尊重、けじめのある居心地の良い学級・学年づくり、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に取り組みます。

【豊かなかかわり】

〇「様々な人」「こと」「もの」とかかわり、つながりを深める体験や経験を通じて、学校生活をより豊かに、充実したものにします。

【健康・安全】

〇保健・安全教育、食育等を通して、心と体をつくり、大切にする実践力の向上を目指します。

【家庭・地域との連携】

〇学校運営協議会において、学校や子どもを取り巻く課題や育てたい子ども像、学校運営に必要な支援などについて協議を行います。
〇地域の教育力の活用を図り、家庭、地域へ学校行事等の教育活動を公開し、家庭・地域とのつながりを深めて、共に子どもを育てます。

4月の行事予定

5日（金）始業式・着任式　入学式
　　テストメール配信
　　PTA登下校見守りボランティア活動
6日（土）＊校庭開放（午前）
8日（月）離任式　保健調査票等配付
　　2年～6年3時間授業
　　PTA登下校見守りボランティア活動
9日（火）6年計測
　　2年～6年学年3時間授業
　　PTA登下校見守りボランティア活動
10日（水）5年計測　6年視力検査
　　2年～6年給食開始・5時間授業
11日（木）4年計測　5年視力検査
　　保健調査票等提出〆切
12日（金）対面式　3年計測　4年視力検査
　　1年学級懇談会
15日（月）2年計測　3年視力検査
　　2年～6年一斉下校訓練
16日（火）1年計測　2年視力検査
17日（水）尿検査　　委員会活動
18日（木）6年全国学力・学習状況調査（国/算）
19日（金）6年全国学力・学習状況調査（質問紙）
　　1年給食開始　6年視力再検査
20日（土）＊校庭開放（午前）
22日（月）1年視力検査
23日（火）2年,4年,6年授業参観・学級懇談会
　　1年視力検査
24日（水）クラブ活動　4年視力再検査
25日（木）3年,5年授業参観・学級懇談会
　　1年内科検診
26日（金）1年心臓検診
29日（月）昭和の日
30日（火）3年視力再検査

【5月の主な予定】

1日（水）市内教員の研修会のため4時間授業
2日（木）,7日（火）,9日（木）,10日（金）,14日（火）は、個人面談
8日（水）委員会活動
13日（月）PTA運営委員会
20日（月）引き渡し訓練
22日（水）クラブ活動
23日（木）1年授業参観　　第1回学校運営協議会

登校時間のお願い

八松小では、朝8時に児童玄関を開錠します。8時前は、お子様に怪我等があった場合に対応が十分できない可能性があります。そのため、今年度も朝の校庭遊びは行いません。お子様が、8時から8時30分までに学校に着くように登校させてください。

2024年(令和6年)度　八松小学校職員　　どうぞよろしくお願いいたします

配付した『八松小だより』の通りです。

１．児童支援担当教諭について

今年度は、　　教諭が児童支援担当になりました。全学年の児童に支援や指導を行います。

２．スクールカウンセラーへの相談　一人で悩まず、相談してください。

スクールカウンセラーは、第１、第３火曜日と毎週木曜日に来校します。相談の希望がある場合は、事前に担任、児童支援担当教諭、教頭のいずれかまでご連絡ください。

緊急時の対応と連絡メールの配信

朝、6時30分に藤沢市に大雨等の警報が発令されている場合は、自宅待機となります。その後の対応については、連絡メールを配信してお知らせします。

また、在校中に風水害警報等により下校時の危険が予測される場合も連絡メールでお知らせします。学校ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

なお、毎月初めに、学校よりテストメールを配信します。受信できているか確認をしてください。

学校だより、学校ホームページへの写真掲載

学校の教育活動をお伝えするために、個人が特定されないように配慮した上で、学校だよりや学校ホームページに学校生活の写真を掲載させていただくことについて許可をいただきますようお願いいたします。ご都合が悪い場合は、教頭までお伝え下さい。

校庭開放　第１・第３・第５土曜日

藤沢市教育委員会では、長期休業以外の第１，３，５土曜日の午前中に市立小学校の校庭を「遊びのひろば」として児童に開放する取り組みを行っています。八松小学校では、正門からお入りください。また、安全のため、遊びに来るときは必ず大人と一緒に来るようにお願いいたします。

2024年(令和６年)度の変更点等についてお知らせします

コミュニティースクール

今年度から八松小学校は、「学校運営協議会」という組織を設置して学校を運営するコミュニティースクールになります。

学校運営協議会委員は、地域住民や児童の保護者、校長、教頭、学識経験者、その他にも民生委員、コミュニティーソーシャルワーカー、市民センター職員など教育長が適当と認める者を教育委員会が任命します。

年間５回の運営協議会の場で、学校や子どもを取り巻く課題や育てたい子ども像などについて熟議し、学校運営や学校運営に必要な支援に関する協議を行います。第１回目は５月 23 日です。これに伴い、学校評議委員会は昨年度で終了になりました。

教材費等の銀行引き落とし

今年度より、教材費等のお支払いについては、現金でやり取りするリスクの回避及び保護者・学校の双方の負担軽減を目的として、かながわ信用金庫を介した引き落としによる支払い方法に変更します。

１回目の引き落とし日は６月５日、２回目が 11 月５日、３回目は３月５日です。詳細については、後日お知らせいたします。引き落としができない場合は、集金袋をお渡しします。金額が大きいため必ず保護者の方が学校までお届けください。

まだ口座を開設していない家庭は、できるだけ早めに手続きをお願いします。

なお、習字セットなど業者専用封筒にて、業者に直接注文する品物は、学校でとりまとめ、業者に発注します。

令和５年度　お別れ式

３月 14 日（木）、卒業生と在校生でお別れ式を行いました。これから八松小をリードしていく立場になる５年生の児童が司会進行をしました。５年生の司会進行は、とても頼もしい姿でした。

在校生は、６年生へ「ありがとうの花」を歌い、呼びかけや手作りプレゼントで、感謝や祝う気持ちを届けました。卒業生へのメッセージは、各クラスや代表委員会で話し合い、１年生のクラスで考えられたものが採用され、『これからも笑顔の花を咲かせてね』に決まりました。言葉の選び方に感心させられます。５年生が、この言葉を一文字ずつ、模造紙にちぎり絵にして、お別れ式で披露しました。

このメッセージは、お別れ式後も校舎の渡り廊下の窓に校庭から見えるように掲示し、卒業生の門出を見送りました。

令和５年度　卒業式

３月 19 日（金）125 名の卒業生は、ご来賓や保護者に見守られる中、一人一人の児童が、将来の夢や希望、どんな人になりたいかなどを語り、卒業証書を受け取りました。

証書を渡す時、「おめでとう」と声をかけると、私の目を見て、ニッコリ笑顔や緊張した面持ちで「ありがとうございます」と言った一人一人の子どもの姿が印象に残っています。卒業生は、６年間を振り返り、思い出を呼びかけたり、校歌や「いのちの歌」を歌ったりして、周りで支えてくれた人々へ感謝の気持ちを届けました。

６年間の最後の授業にふさわしい立派な態度でした。
ご卒業おめでとうございます。

令和５年度　修了式

３月 25 日（月）に、令和５年度の修了式を行いました。一人一人の子どもが、たくさん成長した１年間でした。よく頑張りましたと伝えました。校歌を大きな声で元気よく歌えるようになったことは、今では当たり前のことになりましたが、昨年の４月の始業式では、感染拡大防止のために、大きな声で歌うことは控えていました。皆で大きな声で歌えることを本当にうれしく思いました。１年生の各クラスの代表児童が、１年間を振り返って、思いを述べました。「漢字テストを更に頑張りたい」「２年生になったら九九を頑張りたい」など何ができるようになりたいのか具体的に考えてスピーチしていました。自分がどうなりたいのか、何をしたいのかということを考えることは、とても大切です。

離退任式

３月 25 日（月）離退任される９名の先生方に代表児童が感謝の気持ちを伝え、花束を渡しました。八松小を去る一人ひとりの教職員から、これまでの感謝の気持ちや最後に伝えたいことを話し、お別れをしました。保護者の皆様もお見送りくださり、ありがとうございました。

４月８日（月）には、本校で４年間勤めた鎌田教頭先生の離任式を行います。